

新しい博物館を考える会 ～皆さまからのご意見～

今の博物館の問題点は？

- ・ 駐車場に大型バスが停車できないのは、致命的。
- ・ 現博物館の施設の老朽化は深刻。屋根のコンクリートは、周囲からどんどん落ちている。
- ・ 情報の発信頻度。市の広報を見ても情報がなく、現博物館のホームページ見ても情報が古い。ホームページは更新されてない。
- ・ 現博物館は、最近も雨漏りしたと聞いている。
- ・ 博物館で何が見られるのか、想像しにくい。博物館に行くか行かないかを決めようとした時に、結局、他のところに流れてしまう。SNSの活用などを検討すべき。
- ・ 八重山興業のところにある資料。民間倉庫の一部を借りていて、そもそも管理もできない。
- ・ 観光客の方で現博物館をよく知らない人が多い。検索などで展示の内容がヒットしないので、何が展示されているのか分かりづらい。これは、すぐにでも解決できないか。

どんな施設が良いのか

- ・ 今の博物館には、白保竿根田原遺跡の人骨はない。レプリカもない。風水の話や、津波、祭祀、八重山の食文化など、いろいろなテーマ設定を検討してほしい。
- ・ こども達が見て、楽しい施設。
- ・ 触れるコーナー（ハンズオン展示）があると良い。
- ・ AI やデジタル技術の活用も必要。
- ・ 体験（旗頭を持ってみる、伝統舞踊の体験ができる、手作り教室などの体験ができる等）ができる施設。
- ・ 八重山には、沖縄本島とは異なる先史文化がある。例えば無土器文化。八重山の人、何で便利な文明の利器を捨てて、東南アジアの焼石調理みたいな文化となったのか。日本の縄文文化とは違っているということ、きちんと展示で示すと面白いと思う。
- ・ 別棟建てで、複数の館（美術館や考古館、工芸館など）を造ってはどうか。分散型も良いのではないか。
- ・ カフェに限らず、石垣ならではのものがあるといい。目的なく、ぶらりと行けるところだとおおい。それこそ、フリースペース利用だけでも。

建設場所について

- ・ 教育目的とか拡張機能だけで見るんだったら、第一苗畑通い。自然が近く、魅力がある。また、ゆったりと過ごせ、駐車場も広く取れる。
- ・ 空港跡地に建設するとなると、土地を買ったり、借りたりするお金が上乘せられないか。
- ・ 候補地として、現博物館のところも残っている。現在の八重山博物館のところで、本当に造れると思っているのか？市役所が移転したのも、いろんな自然災害のことを想定してのことではなかったのか？現博物館という案がここに入っているということについても、本気度があまりないな、と感じる。
- ・ 公共交通機関で動ける場所が良い。
- ・ 第一苗畑への建設を反対している人がいる。
- ・ コンパクトシティとか言ってるから、現地もありかもしれない。
- ・ 今の博物館の場所を収蔵庫にして、旧庁舎跡地に展示スペースを作って2カ所、というのはどうか。
- ・ 旧空港跡地だと、近くにフルスト原遺跡があって、博物館でちょっと見て実際はどうなっているのか、というのを見ることもできる。
- ・ 第一苗畑は、子供達が自由に行けないのではないか。

PPP/PFI活用について

- ・ PPP/PFIのお話も魅力的ではあるが、企業が手を引いたときに、その施設の運営がどうなるのかという不安がある。そのときのためのリスク管理は、重要。
- ・ 民間の部分というのは、本館建設後、余分な土地があるのであれば、その後を考えてはどうか。
- ・ 地主にPFIとかを含めた特定目的会社を作ってもらって、そこに収蔵庫を造ってもらって、それを市が借り上げることで利益を還元するような、中長期的な利益の還元の方法というアイデアを持っていれば、交渉の選択肢をたくさん与えられると思う。

その他

- ・ 無料で周遊するバスなどがほしい。
- ・ 専任の学芸員（専門員）を増やしてほしい。
- ・ 少人数の規模で会を持っていただけると、いろんな方々の話が集まりやすい。理解が深まると思うので、ぜひ継続していただきたい。
- ・ 石垣市の文化、教育行政の予算や人員をまずは削らないことを強くお願いしたい。
- ・ 以前、森林組合のところまで含めて、工芸の里の構想があった。あの一带を文化、手仕事のゾーンと位置づける方法もあると思う。
- ・ 音楽ホールのようなものを造ってほしい。

類似する意見はまとめました。また、個人が特定できるような内容は掲載を控えています。